



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2014年
8月

南富良野町・本部町親善交流事業



南富良野町の親善交流団が6月30日から4泊5日の日程で本部町を訪れ、南国沖縄の自然や歴史、文化を学び、町内の児童らと交流を深めました。関連記事は2ページへ（撮影・本部小学校体育館）

目次

- 町内各種団体等との行政懇談会ほか…………… 2
- 第12回児童オリンピックほか…………… 3
- 消防だよりほか…………… 4
- 選挙管理委員会からのお知らせほか…………… 5
- 情報広場…………… 6～7
- 第2回キンキンゴーヤスーブほか…………… 8

私たちの町

平成26年6月30日現在

世帯数	6,142 世帯 (-8)
人口	13,666 人 (-13)
男	6,940 人 (-13)
女	6,726 人 (±0)
	() 前月比



特定健診受診率
 現在約**19%**(約**598**人)
 目標値**45%**(約**1,440**人)まで
 平成27年2月末までに
 あと**842**人



8月8日は「蝶の日」です。8月7日に町立中央公民館でイベントが開催されます。

町内各種団体等との行政懇談会

平成26年度



▲町民と行政が一体となった町づくりを呼び掛ける高良町長

町が現在取り組む各種事業の現状や課題を広く共有するとともに、町民や各種団体からの声を反映していくことを目的に7月14日、アジマーもとぶにおいて行政懇談会（主催・町）が開催されました。

参加者からは、耕作放棄地の有効活用や、台風などの災害時の対応、赤土流出問題への取組など、活発な意見や質問が出され、担当課長や職員から、説明が行われました。

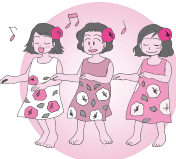
懇談会には、各行政区長や町内各種団体から約40名が参加。役場からは高良町長をはじめ三役、課長が出席し、事業や予算などの説明などを行いました。質疑応答が行われ、

質疑応答後、高良町長は意見や要望に対し「行政として全力で取り組んでいく」と話し、「課題の解決のために知恵や力を出し合い、より良いまちにしていきたいと思います」と呼び掛けていました。

より良いまちづくりを目指して 町内各種団体等との行政懇談会

旬を奏でる食の町 本部町 ドリーム飲もとぶ2014

6月27日、カツオやアセローラ、もとぶ香ネギや沖繩そばなどに代表される町の特産品などが一堂に集うドリーム飲もとぶ2014（主催・町商工会青年部OB会）が開催されました。会場となった町営会館には、町内外合わせて約400名の来場があり、本部産の旬の食材を使った数多くの料理を楽しみながら、まちの未来や地域振興について語りあいました。



すべて本部産の食材を使った汁、麺、具材
（豆乳香ネギそば）



▲本部産の旬の食材を使った料理に来場者からは「美味しい!」といった声が数多くあがっていた

第24回 平成26年度南富良野町・本部町親善交流事業 南の国の真夏に挑む体験の柁

昭和62年に開催された海邦国体のカヌー競技をきっかけに交流を重ねている「友好の町」南富良野町の親善交流団総勢34名が、6月30日から4泊5日の日程で本町を訪れました。この交流事業は「もとぶまちづくりに担い手育成事業」の一環として、親善交流や児童の人材育成のために平成2年から実施されています。

最終日に那覇空港で行われたお別れ式で南富良野町の子どもたちは、真っ黒に日焼けした笑顔で沖繩を後にしました。1月には、本部町の親善交流団が白銀の美しい雪景色が広がる南富良野町を訪ねます。

交流団は、

歓迎夕食会や交流学習、ホームステイで町内の児童生徒らと友好を深め、バナナボートや海水浴などのマリンスポーツを通して夏の沖繩を全身で体感していました。

また、町立博

物館では本部町の歴史や文化を学び、糸満市にあるひめゆり平和祈念資料館や平和の礎などで、平和学習も行われました。



▲ホストファミリーとともに記念撮影



▲町営会館で行われた歓迎夕食会



▲伊豆味小学校での学校給食



▲伊豆味小学校で行われた交流学習



8月1日～7日は「水の週間」です。限りある水資源の理解を深め、節水を心がけましょう。



進路講話

私の歩んできた道

▲講師をつとめた小浜源郁さん

小浜さんは、小学生から中学生にかけて太平洋戦争や、戦後の混乱期を体験し、学校

6月20日、本部中学校で1年生と3年生を対象に、進路講話（主催・同校）が開催されました。講話を行ったのは、札幌医科大学医学部名誉教授の小浜源郁さん76歳（字浜元出身）です。



▲熱心に講話に聞き入る本部中学校1年の生徒

取り組んで、苦手な英単語を沢山覚えたい」と意気込む声が聞かれました。



▲全力でゴールを目指す児童ら

第12回

本部町児童オリンピック

～新記録続々！～

晴天に恵まれた7月6日、町運動公園において、第12回児童オリンピック（主催・町体育協会）が開催されました。あらゆるスポーツの基礎とされる陸上競技の技能の習得ならびにスポーツの底辺拡大、児童の健全な心身育成を目的に開催されているこの大会に、今年は町内の各小学校から183名の児童が参加し、青空のもと、楽しく汗を流しました。

大会記録更新は以下の通りとなっております。

3年男子	400mリレー	(本小)	68秒4
3年女子	400mリレー	(上小)	71秒1
4年男子	400m走	仲田巧(瀬小)	1分13秒6
5年男子	800m走	與那嶺響(上小)	2分49秒6
5年女子	100m走	崎山萌(上小)	15秒1
5年女子	走り幅跳び	新垣月音(本小)	3m27
5年女子	400mリレー	(上小)	63秒7
6年男子	ボール投げ	與儀匠翔(上小)	52m72

大会タイ記録

1年女子	100m走	伊是名優月(上小)	19秒5
------	-------	-----------	------

出場者とタイトル、審査結果は下記の通りとなっております。



最優秀賞
上本部中学校3年 仲村京花
言葉でつなぎ広げる



優秀賞
上本部中学校2年 與儀大翔
自分らしさを考える



優秀賞
水納中学校3年 島袋勇輝
歴史から学んだこと



優秀賞
本部中学校2年 神元ゆい
集団行動つてなに？



優秀賞
伊豆味中学校1年 宮城雛菜乃
部活動を通して



優秀賞
本部中学校3年 島袋栄輝
仲間が教えてくれたこと

第28回

中学生が思いを語る 本部町「少年の主張大会」

7月11日、町中央公民館大ホールにおいて、本部町「少年の主張大会」（主催・町教育委員会）が開催されました。この大会は、中学生が日常の中で体験したことや感じたことを発表することで、自らの意見や考えを発信していく力を養っていくとともに、青少年の健全育成に寄与することを目的に開催されており、今年は町内の各中学校から6名が出場しました。

発表者は、部活動や沖繩の歴史を題材にした舞台発表、家族との交流など、様々な場面で体験したことを、それぞれが豊かな感性で表現し、大きな声で



8月は「食品衛生月間」です。手洗いや食品の衛生的な取り扱いに留意し、夏期に多発する食中毒を予防しましょう。

本部高校だより

緑化日本一の表彰を受ける

県立本部高等学校
校長 久場 政彦

去る5月末日から6月1日にかけて、新潟県長岡市で開催された第65回全国植樹祭に参加してきました。これは、昨年受賞した全国学校関係緑化コンクール特選（文部科学大臣賞）の表彰を受けるためです。この植樹祭の記念式典において、全国から招待された受賞者（学校関係者だけでなく、農林業関係者など他分野も含む）が、天皇・皇后両陛下から表彰状と記念品を賜ります。初日は朝7時発の便で羽田まで飛び、上越新幹線で長岡入りするという強行日程でした。そのままホテルにチェックインした後、レセプション会場まで徒歩で移動。多くの参加者が見守る中、天皇・皇后両陛下が御成になり、来賓の挨拶や乾杯の続いたあと、いよいよ両陛下と特選受賞者との歓談の時間となりました。1分程度の短い時間でしたが、皇后様から本部高校生宛に「カルスト地形に根を張る樹木のように皆さんも健やかに成長してください」とのメッセージを頂戴しました。翌日の式典が終わり、初日と逆のルートで沖繩の自宅に戻ったのは深夜11時過ぎでした。今回の受賞については、岩石園の整備に尽力された関係者および町民の皆さまと共に慶びたいと思います。

さて、ここで高校総体県大会の結果報告を行います。本校の成績は、ボウリング男子個人部門で宮城光海君（3年3組）が3位入賞（全国派遣決定）、男子サッカーと女子バレーが2回戦進出、卓球個人部門で森垣翠友君（3年3組）と玉城芹奈さん（2年2組）が3回戦進出という結果でした。他の競技も今後に向けて期待する内容でした。今後は更なる部活動の活性化と上位進出を目指して、後援組織の充実や指導者の招聘等を進めていきます。ご声援よろしくお願ひします。

最後に、本校の取組について紹介します。今年度から、年間を通して「いのちの授業」を実施します。これは、「基礎福祉コースの授業計画のひとつであり、外部講師による講話や各種の実習等を通して、生徒たちの「心の教育」を目指すものです。地域の皆さまに公開予定の取組もご用意していますので、その際はぜひ足をお運びください。



▲全国学校関係緑化コンクール特選（文部科学大臣賞）の表彰を受けた校庭

消防だより 平成27年度の本部町今帰仁村 消防組合職員採用候補者募集案内

職種及び採用予定数

消防職員（男子）……………若干名



受験資格

- (1) 昭和60年4月2日以降に生まれた者で、かつ高等学校卒業（平成27年3月卒業予定者を含む）以上または同等以上の学力を有する者。
- (2) 平成26年4月1日以前から本部町、今帰仁村に住所又は本籍を有する者で、本部町、今帰仁村の同地区内から通勤可能な者。
- (3) 第1種普通自動車運転免許所持者又は採用後取得可能な者。
- (4) 地方公務員法第16条（欠格条項）に該当しない者。

提出書類

- (1) 採用試験申込書（消防本部付け）……………1通
- (2) 自筆履歴書（A4サイズ）……………1通
- (3) 住民票抄本又は戸籍抄本……………1通
- (4) 健康診断書（消防本部配布）……………1通
- (5) 写真（3ヶ月以内に撮影したもの）……………3葉

試験期日

- 一次試験（学科）……………10月19日（日）
二次試験（面接、作文、体力）……………11月16日（日）

願書受付

- (1) 場所/本部町今帰仁村消防組合消防本部
- (2) 日時/平成26年9月22日（月）から9月26日（金）まで土・日・休日は除く
- (3) 配布/願書の配布は平成26年9月1日（月）から9月19日（金）まで消防本部（署）・今帰仁分遣所にて行います。

※その他詳細については、消防本部総務課にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 本部町今帰仁村消防組合 TEL.47-7119



▲県警ヘリ「しまもり」について説明を受ける児童たち

7月3日、町内の小学生を対象に水難事故の防止と、安全安心なまちづくりに従事する人々の仕事について知ってもらおうと、「本部町安全・安心なまちづくり教室」（主催・本部警察署、本部町教育委員会）が開催されました。会場となった本部港には町内から125名の児童が参加し、オニオコゼなど海の危険生物への対処法や、溺れている人を発見したときの救助法について学びました。その後、本部署の瀬底正司地域課長の案内のもと、県警ヘリ「しまもり」や警備艇「しゅれい」の説明を受け、本部署所属のパトカーへの乗車体験や装備の見学をしました。ヘリの中に入って装備を見学した上本部小学校4年生の川満弥雲くんは「本部町の安全を守るためにこんなたくさんの人たちが努力していることやヘリや警備艇まであることを初めて知りました」と目を輝かせていました。

本部町 安全・安心なまちづくり教室 を開催



8月1日～31日は「道路ふれあい月間」です。道路の役割や重要性を再認識しましょう。

本部町長選挙及び本部町農業委員会委員選挙

大事な投票、忘れずに!

大切なあなたの一票を! みんなそろって投票しましょう。

投票日: 9月7日(日) 投票時間: 午前7時～午後8時



期日前投票

期間: 9月3日(水)～9月6日(土)

時 間: 午前8時30分～午後8時

場 所: 本部町立博物館町民ギャラリー(教育委員会敷地内)

選 挙: 本部町長選挙・本部町農業委員会選挙

投票日に仕事や旅行レジャー、冠婚葬祭などの予定がある方は、事前に投票することができます。

- ・投票には投票所入場券(ない場合は身分を証明できるもの)をご持参ください。
- ・今回の選挙の期日前投票所は、「本部町立博物館町民ギャラリー」となっておりますので、ご注意ください。

本部町長選挙・本部町農業委員会委員選挙について
※今回は、本部町長選挙と本部町農業委員会委員選挙の2つの選挙が同時に行われます。

※9月7日の選挙日当日(予定)は、町長選挙は7カ所の投票所がありますが、農業委員会委員選挙の投票所は1カ所(本部小学校体育館)のみとなりますのでご注意ください。

※本部町長選挙第4投票所(役場会議室)は役場新庁舎建設のため、今回の選挙では本部小学校体育館へと場所が変更となりました。他の投票所の変更はありません。

※農業委員会委員選挙の有権者には、町長選挙入場券(はがき)と別で農業委員会委員選挙投票所入場券(はがき)が届きます。

※農業委員会委員選挙の有権者は、期日前投票所にて2つの選挙の投票が可能です。選挙日当日は、町長選挙は各投票所(第1～第7投票所)で投票し、農業委員会委員選挙は、本部小学校体育館での投票となるため、2カ所での投票となる場合がありますのでご注意ください。

※9月2日の立候補届出日に定数を超えなかった場合には無投票となり、選挙はありませんのでご注意ください。

お問い合わせ 本部町選挙管理委員会 TEL.47-2358

第26回「ツール・ド・おきなわ2014」 熱帯の花となれ・風となれ 募集開始!!

今年のツール・ド・おきなわ大会は、11月8日・9日に開催!! やんばる(沖縄県北部)で開催される本大会は、国際公認レースのチャンピオンレースを始め、市民レース部門、サイクリング部門、関連イベントなど自転車の祭典として盛り上がりを見せます。

募集期間 8月1日(金)～9月30日(火)

日 程 11月8日(土)～9日(日)

会 場 名護市21世紀の森屋内運動場

第26回ツール・ド・おきなわ2014
TOUR DE OKINAWA 2014 11/8(土)・9(日)
～参加申込受付開始～
エントリー期間 **2014 8/1(金) ▶ 9/30(火)**
参加方法などの詳細・昨年度の大会結果はWEBページから
www.tour-de-okinawa.jp
お問い合わせ TEL.0980-43-7455(平日9:00～17:00)

大会参加
お問い合わせ TEL: 0980-43-7455
URL www.tour-de-okinawa.jp

小・中学校 「学習支援員」の募集



- 【職 種】 学習支援員(学力向上推進教師)
※本部町臨時職員に関する規則の小学校教諭職を適用
- 【勤 務 校】 本部町立上本部小学校
- 【賃 金】 日額 8,800円
- 【勤 務 時 間】 原則 午前8時15分～午後5時
勤務時間は勤務校の日課により若干異なります。(1日7.75時間)
- 【任 用 期 間】 平成26年10月1日(水)～平成27年3月31日(火)までの授業可能日を原則勤務日とします。
- 【勤 務 内 容】 ○上記校における授業支援・放課後支援
※単独で授業を受け持つことはありません。
- 【応 募 資 格】 ○小学校での学習支援が可能な方
○教員免許保持者
(小学校・中学校または高等学校教員免許【教科不問】)
- 【応 募 方 法】 以下の必要書類を本部町教育委員会事務局に提出してください。
○履歴書
市販の履歴書(写真添付)もしくは【沖縄県様式 第2号様式(第4条関係)※甲, 乙】でも可
○教員免許状の写し
(年度内取得見込みの方は後日提出可)

お問い合わせ
本部町教育委員会事務局 学校教育班(担当:伊波) TEL.47-2206



8月1日～31日は「電気使用安全月間」です。電気使用の安全に関する知識を深めましょう。

乳がん・子宮頸がん検診のお知らせ

平成26年度本部町乳がん・子宮頸がん検診を実施いたします。通常より安い費用で受診できますので、下記の内容をご確認いただき、対象者はぜひ受診して下さい。



子宮頸がん検診



対象者 本部町に住民登録がある20歳以上の偶数年齢(20・22・24・26…)の女性
※平成27年3月31日時点

実施期間 平成26年8月～平成27年1月末日

受診方法・自己負担額

対象となる方には、8月上旬に「子宮がん検診通知書」(封筒)を送付しますので、受診方法・自己負担額については、通知書をご確認下さい。



乳がん検診



対象者 本部町に住民登録がある40歳～68歳の偶数年齢(40・42・44・46…)の女性
※平成27年3月31日時点

実施期間 平成26年8月～平成27年1月末日

受診方法・自己負担額

対象となる方には、8月～9月に「乳がん検診通知書」(ハガキ)を送付しますので、受診方法・自己負担額については、通知書をご確認下さい。

※職場で「子宮がん・乳がん検診」を受ける機会がある方はそちらを優先して下さい。

お問い合わせ 本部町保険予防課 予防班 TEL.47-5602

国民健康保険に加入されている皆さまへ

他の市町村へ転出または職場の健康保険に加入する際に

保険証を返していますか？

※転出(予定)日、職場の健康保険資格取得日をもって国保の資格が無くなり保険証は使用できません。

転出するとき (国保加入者)の手続き



①住民課で転出の手続き

②保険予防課で保険証を返す手続き

※国保加入世帯の一部の方が転出する際にも届け出が必要です。

職場の健康保険に加入したとき (国保加入者)の手続き



①保険予防課で保険証を返す手続き

返すとき 保険証を

- 他の市区町村に転出するとき
- 職場の健康保険などに加入したとき
- 死亡したとき
- 生活保護を受けたとき
- 後期高齢者医療制度に加入したとき

返す手続きが遅れると

- 保険証が手元にあるため、返すべき国保の保険証を使って病院に行った場合は国保が担った医療費を返して頂きます。
 - 他の健康保険に入ったとき、保険証を返す手続きをしないと、知らずに保険税(料)を二重に支払ってしまうことになります。
- ※事前の確認、詳細は加入されている市町村(国民健康保険担当課)までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 国保班 TEL.47-2701



8月30日～9月5日は「防災週間」です。防災は身の回りから。防災の知識を深めましょう。

平成26年度本部町畜産共進会のご案内

畜産農家が日々丹精込めて育てている家畜を審査し表彰を行います。迫力ある和牛をまじかに見る貴重な機会ですので、みなさんのお越しをお待ちしております。



【日時】平成26年8月27日(水)
午前10時開会

【会場】大浜多目的広場

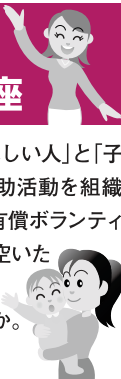
お問い合わせ 本部町産業振興課内 生産振興班 TEL.47-2412



～子育て応援隊募集～

平成26年 子育てサポーター養成講座

ファミリーサポートセンターとは「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」が会員となって行う、地域の援助活動を組織化したものです。保育所・学校等のできない部分の隙間を有償ボランティア(サポーター)によって支えています。地域の皆さんで、空いた時間や、出来る時に、子育ての手助けを必要としている親たちの「力」となり、一緒に子どもの成長を見守ってみませんか。ぜひ、みなさんのお申し込みをお待ちしています。



【日時】9月9日(火) 10日(水) 18日(木) 19日(金) 25日(木)
9:00～16:30(講座終始時間変動あり)

【会場】やんばる町村ファミリーサポートセンター隣
会議室(名護市大中3-9-17官公労2F)

受講料
無料

【定員】20名(託児無し)

申し込み方法 電話 FAXにて受付 申し込み締め切り 9月2日(火)まで

お問い合わせ やんばる町村ファミリーサポートセンター TEL&FAX.43-0232

蝶の日講演会開催

～街や公園に蝶を飛ばそう～

【日時】平成26年8月7日(木)
午後2時00分～午後4時10分

【場所】本部町立中央公民館

【受講料】無料

【内容】チョウに関する講演会
(琉球大学大学院 理工学研究科 平良 渉氏)
児童研究発表 (瀬底小学校6年 中嶋 連誠君)
オペレッタ (本部幼稚園 預かり保育)
展示 (崎本部幼稚園・小学校)
苗木無料配布 (ホウライカガミ)



お問い合わせ 本部町企画政策課 企画班 TEL.47-2702

ご寄付 ありがとうございました。

本部町ちゅらまちづくり応援基金へ

＜ご寄付＞

比嘉 良雄様

名護市

20万円

平成26年全国消費実態調査のお知らせ

本年9月から11月までの3ヶ月間にわたり、平成26年全国消費実態調査が実施されます。この調査は我が国の家計の実態を把握するために行なわれ、結果は国や地方公共団体が行なう施策の立案や経済分析の基礎資料となります。調査の内容は主に家計簿を記入していただくことです。

本部町では、国から抽出を受けた浦崎・崎本部・山川の一部地域が対象です。調査員証を携行した調査員が、7月中に指定された調査区域の全世帯を訪問しておりますが、8月中旬以降に抽出された世帯に伺いますので、調査へのご協力をお願い致します。

なお、個人情報保護には万全を期しており、いただいた調査票は統計調査以外の目的では絶対に使用いたしません。

皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。



お問い合わせ 本部町企画政策課(担当: 柵山) TEL.47-2702

8月は町県民税2期・国保税2期の納付月です

納付カレンダー

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
資産税	○ 1期			○ 2期					○ 3期		○ 4期
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期	
軽自動車税		○									
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期

8月の夜間
納税相談日 **8月25日(月)**
午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税

※8月は国保税1期・固定資産税2期(7月31日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納のままだと延滞金も発生しますので、お早めに納付をお願いします。

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

第2回

特大サイズが勢ぞろい!!

キンキンゴーヤースープ

その大きさや、味の良さで多くの人を驚かせたキンキンゴーヤースープ(主催・同実行委員会)の第2回目が7月6日、旧本都小学校健整分校体育館で開催されました。

今回のスープ(勝負)には、去年より7件多い23件の出品があり、審査のために並べられたゴーヤーを見た同実行委員会会長を務める仲榮真雅広さんは「生産者が増え、生産技術も質も向上している」と話し、喜びの表情を見せていました。

スープでは、各生産者が出品した3本1組のゴーヤーに対し、大きさや重さ、形状、熟度など全6項目で審査が行われ、上位6名に堆肥などが授与されました。



▲栽培方法などについて語り合う出品者



▲60cm近いキンキンゴーヤーと記念写真



▲「美味しく食べて、健康になれる。最高です」

1位にあたる金賞に選ばれた仲宗根裕万さんは栽培のコツについて「本部町産の堆肥を使用し、水やりなど、手間を惜しまず愛情をいっぱい掛けることです」と照れながら話してくれました。

今年、より多くの人にキンキンゴーヤーの味や汎用性の高さ知ってもらおうと、約50名の来場者には、サラダや佃煮、天ぷら、煮物、きつぱん(砂糖で煮詰めて作った菓子)などが振舞われ「ゴーヤーが苦手だけど、このキンキンゴーヤーは苦みでもらえるのでは」といった声や「活用できる料理の幅が広く、飲食店としても活用しやすい」といった声が聞かれ、大好評でした。

第4回町本部

しまくとぅばを語り継ぐ しまくとぅば語やびら大会

7月19日、しまくとぅばに親しむことで言語文化に関心を高め、ふるさとの言葉の後世へ受け継いでいくことを目的に、町中央公民館大ホールにおいて第4回しまくとぅば語やびら大会(主催・町文化協会)が開催されました。

大会には、児童生徒の部に3組10名、一般の部に4組5名が出場し、地域の芸能や、自慢、思い出などを、しまくとぅばで語りました。最優秀賞には、「島唄やいるきーせん」(島唄はおもしろいと題して、沖縄民謡を通して感じたしまくとぅばの奥深さや魅力を「本部ナークニ」の演奏を交えながら発表

した本部中学校3年の島袋栄輝さんが選ばれました。9月に開催される県大会に派遣されることとなっており「父から、本部に伝わる独特のアクセント等のアドバイスをもらいながら練習してきた。県大会では、他の地域にはない本部らしさをしっかりと出していきたい」と意気込みを語ってくれました。



▲最優秀賞に選ばれた島袋栄輝さん



▲参加者と大会関係者の皆さん

その他の出場者は次の通りです

児童生徒の部

伊豆味小学校3年
山中杏樹
比嘉あゆみ琉舞研究所

一般の部

渡久地政龍
仲村奏瑠
伊佐明
島袋周
城間花音
仲宗根音
城間鈴音
仲村爽

本部中学校3年

島袋栄輝
「島唄やいるきーせん」
「うぶつちゅマーチ」

一般の部

湧川章乃
「嶺本部の三つの話」

浜元

比嘉啓一郎
「わたた本部ぬすけりむん歌留多 パート3」

具志堅

金城洋子
「んかし言葉や親ぬ香り」

嶺本部

江口大佑
岩永聡
「しまくとぅばさーにかたやびら」